

「第23回全京都車いす駅伝競走大会」が、京丹波町の府立丹波自然運動公園で開かれ、34チーム約190人が参加しました。大会は「学校・施設」部門で、南丹市園部町の「あしたーるほどほど」が1時間17分4秒で優勝。また、同日に開催された、重度障がいのある人などが出場する「第17回ミニ駅伝」の「学校・施設」部門では、南丹市八木町の「あじさい園」が、初出場した昨年に続き2連覇を果たしました。



▲昨年に続き連覇を果たした「あじさい園」チーム

(9/2 第二十三回全京都車いす駅伝競走大会)

## 「全京都車いす駅伝競走で南丹市内のチームが大健闘」

## 「園部町つつじの会が近畿農政局より表彰」

(男女共同参画優良事例表彰)



▲園部町つつじの会の片山弥生会長(右)と大町季美副会長(左)

近畿農政局が主催する男女共同参画優良事例表彰を、「園部町つつじの会」(片山弥生会長)が受賞されました。園部町つつじの会は、道の駅「京都新光悦村」で活動される女性グループです。農業生産や加工に取り組んでおられ、日替わり弁当やすし類など、地元産の米、農産物を利用し、安心・安全な農産物加工品を提供されています。伝統食講習会や出前料理教室なども行われ、地域の食文化の伝承に積極的に取り組んでおられます。

# みんなのひろば

## まちの話題を 紹介します

身近な話題を広報係(0771)68-0019へお寄せください。

## 「初秋の美山で、能・狂言の夕べを堪能」

(9/15 能楽の夕べ)



▲こっけいなやりとり思わず笑いが起こった狂言

美山能楽の夕べ実行委員会主催「第7回能楽の夕べ」が南丹市美山文化ホールで行われました。狂言「伯母ヶ酒」は、酒屋を営む伯母のところへやってきた甥が、伯母をだまして存分に酒を飲むが、最後にはうそがばれ、伯母に追い掛け回されるさまが、こっけいに演じられました。能「安達原」は、奥州安達原で山伏の一行が出会った老婆が、鬼となって山伏に襲い掛かり、最後には山伏の法力に敗れ、のろいの声を轟かせて消え去る様子が演じられ、訪れた428人の観客は、幻想的な能の世界を堪能しました。



▲幻想的な雰囲気の中で演じられた能